福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社福岡ビル開発
代表者名	田中　博光
所在地	福岡市博多区博多駅東 1 丁目 11 番 5 号アサコ博多ビル
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） –
業種	サービス業
電話番号	092-473-1124
ホームページ	https://www.1974.co.jp/

Well-being 向上に向けた取組み	従業員の健康と幸福を向上させるため、弊社では以下の取り組みを行う。 ・「誕生祝い」「各種表彰」「社員旅行」等福利厚生を充実させ、働き易い環境を整える。 ・本社社員の残業を減らし、残業時間月 20 時間以内を達成し、昇給、賞与を増やす。 ・社会保険加入者、医療関係従事者は、年 1 回健康診断を受診する。 私たちは従業員の満足度と幸福度を重視し、彼らが安心して働ける環境を提供することに取り組む。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート　　事業者名：　株式会社福岡ビル開発

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・65歳以上のシニア就労に取り組んでいる。 採用は随時欠員発生時、新しい仕事が増えた際に増員している。(現在、従業員の全体80名に対して、60～70名が高齢者)					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・コロナ期間はテレワークを推奨し、一部現状も実施している。 ・出勤時間については従業員からの相談に応じて柔軟に対応している。 ・育児休暇の取得支援をしている。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・本社社員は5連続休暇をとることを推奨し、その人が休んでも仕事ができる仕組みを作っている。 ・永年勤続、会社に貢献した社員に対し表彰をしている。 ・10年勤続された社員を対象に旅行をプレゼントしている。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・「誕生祝い」「各種表彰」「社員旅行」等福利厚生を充実させ、働き易い環境を整えている。 ・本社社員は残業を減らし、残業時間月20時間以内を達成し、昇給、賞与を増やせるようにしている。 ・社会保険加入者、医療関係従事者は、年1回健康診断を受診している。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・「手帳型経営計画書」「環境整備」「社員教育」を基本に教育を徹底している。 例:経営計画書発表会、さんびるでの方針共有、入社時、専門研修、安全教育ヒヤリハット等、現場の巡回研修、環境整備、朝礼で経営計画書の経営理念・社訓・経営指針の唱和、経営計画書の勉強　等				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・ゴミの分別、剥離液の適正な処分のための管理を行っている。 ・建築物環境衛生総合管理業、建築物飲料水貯水槽清掃業の登録を得ている。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、 温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・福岡県独自の「エコ事業所」に登録し、電気使用量の削減に向けた取り組みや、ガソリン等(自動車燃料)使用量の削減に向けた取り組み等を行っている。 ・車はハイブリッド車を購入し利用している。 ・アイドリングストップの推進を行っている。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・清掃で使用する洗剤は環境に配慮されたものを使用 ・適切なワックスを使用し、剥離の頻度を減らしている。 ・ペーパーレス化として、電子契約書・電子帳簿での対応している。 ・エコキャップ運動に取り組んでいる。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・中性で泡立ちの少ない洗剤を使用し、使用する水と洗剤の量を減らしている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・清掃技術研修、マスターズ協議会の開催、最優秀社員賞・優秀社員賞等各種表彰の実施にてサービスの安全性や品質を高めている。 ・安心安全のための資格・登録認証を受けている。 例:建築物環境衛生総合管理業登録・建築物飲料水貯水槽清掃業登録・医療関連サービス・ビルクリーニング技能士、建築物環境衛管理技術者			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・清掃スタッフの退職や清掃会社の撤退等で、清掃業務が滞っているお客様へのサービスの提供を行っている。 ・福岡市からの清掃の講師登録している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・九州地区のビルメンテナンス・清掃会社の中で一番初めにプライバシーマークを取得。当社の顧客であるオフィス事務所ビルや病院、店舗やホテルでのデリケートな情報に接する機会の多いため、会社全体で作業上の管理ルールを確立し、全従業員で運用することでお客様の個人情報を大切に取り扱っている。																	○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する 体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・「経営計画書」を毎年作成し全従業員に配布し、周知できている。 ・全員参加の環境整備活動・共通の言語・共通の認識・共通の道具・経営計画書・実行計画書等々、これまでの豊富な体験・実践から築き上げられた企業文化や仕組みがある。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・経営計画書の中で、クレームが発生したときの連絡体制 ・車の事故時の対応については計画している。									○		○		○			○	